

洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2007

本格的な準備を開始

企画50人委員会初会合

旧 洞爺村で2年に一度開かれてきた住民手づくりの国際彫刻展が、合併して初めて「洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2007（同実施委員会主催）」として開催されることになりました。4月3日には、準備スタッフとなる企画50人委員会の初会合が開かれ、本格的な準備に入りました。

cm以内の日本初の小型彫刻展として始められ、前回の開催では、世界62カ国から600点もの応募がありました。

住民有志で結成された企画50人委員会には、91人が参加。初会合では、約40人が出席して、新町となって初めてと言う事で、最初に事業全体の概要と今後のスケジュールを説明。

東京での第1次審査と当町での第2次審査を経て、9月22日から10月21日の期間、洞爺総合センターで展示会を開催することなどを確認しました。

また事業部会と普及部会の二部会を設置し、それぞれの役割分担を決めました。



2005大賞作品『トラベラーワールド』



2005準大賞作品
『パーソナルリパティ』

組織体制は次のとおり。

(敬称略)

統括部長	蓮井 勇
事業部長	蓮井 勇
副部長	青木 佐智子
普及部長	山口 悟
副部長	佐長 邦愛

有珠山噴火から7周年

復興感謝祭開く

有珠山噴火から7周年目を迎える、恒例の有珠山噴火メモリアル2007感謝祭（同メモリアル委員会主催）が3月31日から2日間開かれました。

初日は、午後1時7分にサイレンが鳴らされ、夜には、全国からの支援に感謝するアイスキャンダル約1,000個が、各ホテル前や街路に並べられ、夜の温泉街を彩りました。

その他、「店一品半額セール」が、町内の商店、ホテルなど85店が参加して、30日に本町地区4月1日は、温泉地区と洞爺地区で行われ、開店から2時間ほどで商品が売切れる人気店も出ました。

また1日は、洞爺湖文化セン



2005優秀賞作品
『フライングインボックス』



ホタテの稚貝をつめる地元住民

ター前で、地場産品の格安販売も実施。観光客や地元住民が訪れ、2000円のホタテ稚貝のつめ放題に人気が集まっています。